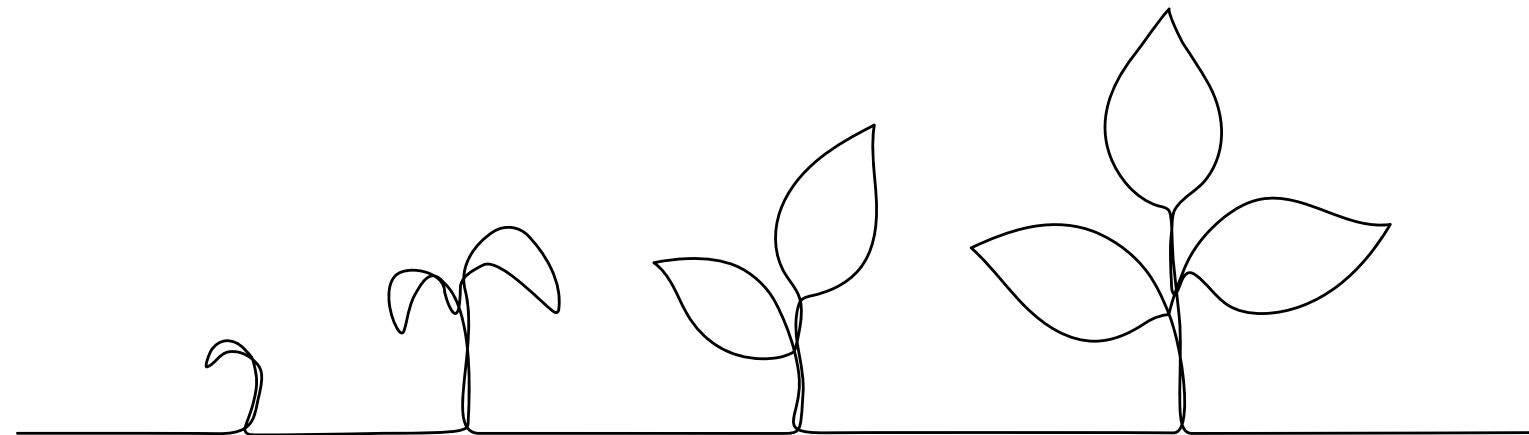




# システムトレード

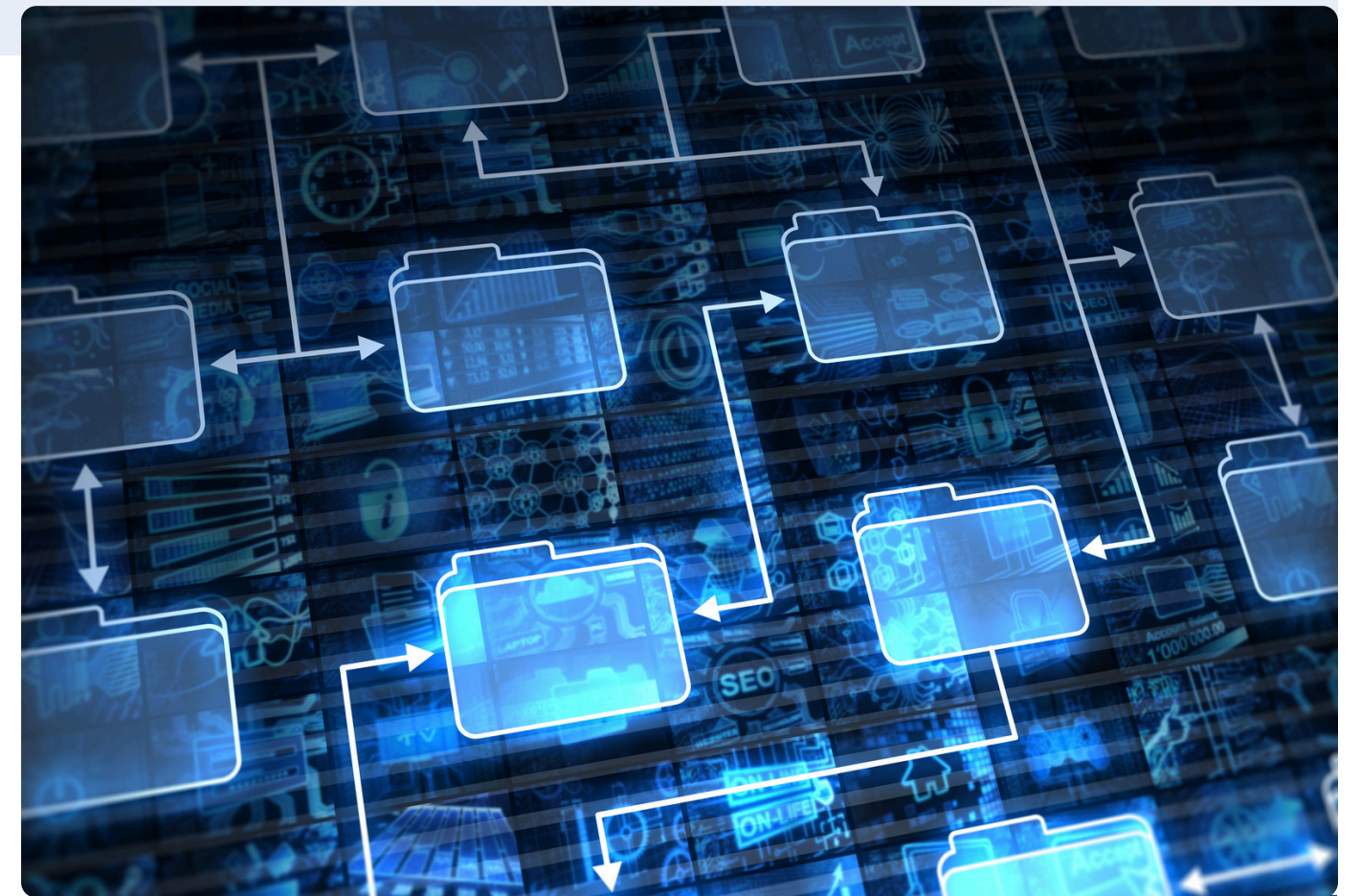
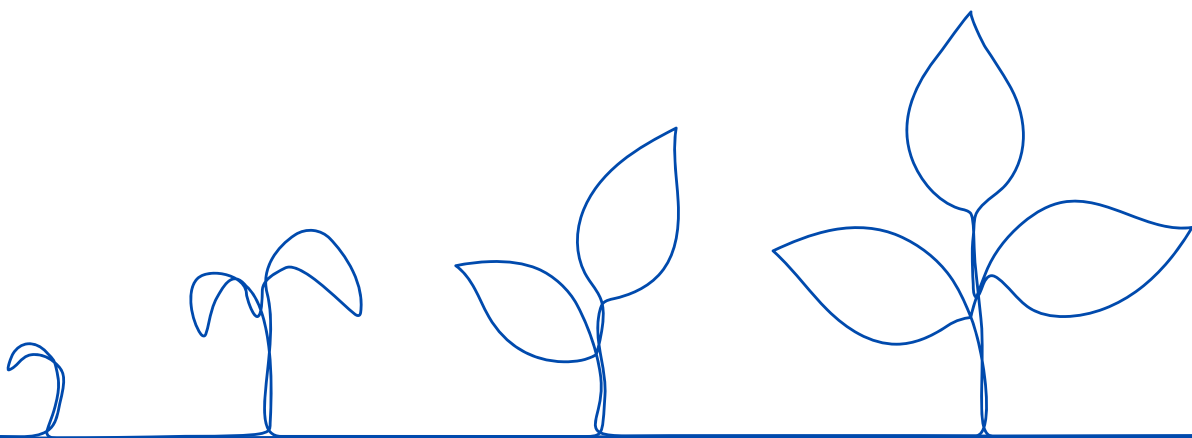
## 基礎学習講座





# システムトレードとは？

システムトレードとは、あらかじめ設定したルールに基づいて、  
コンピューターが自動的に売買を行う取引方法です  
感情に左右されることなく、機械的に売買を行うため、客観的な判断が期待できます





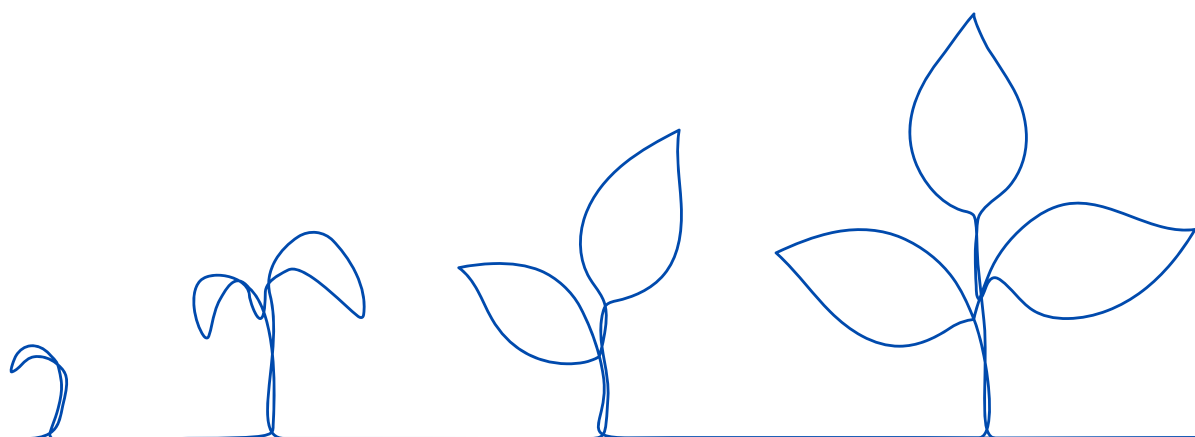
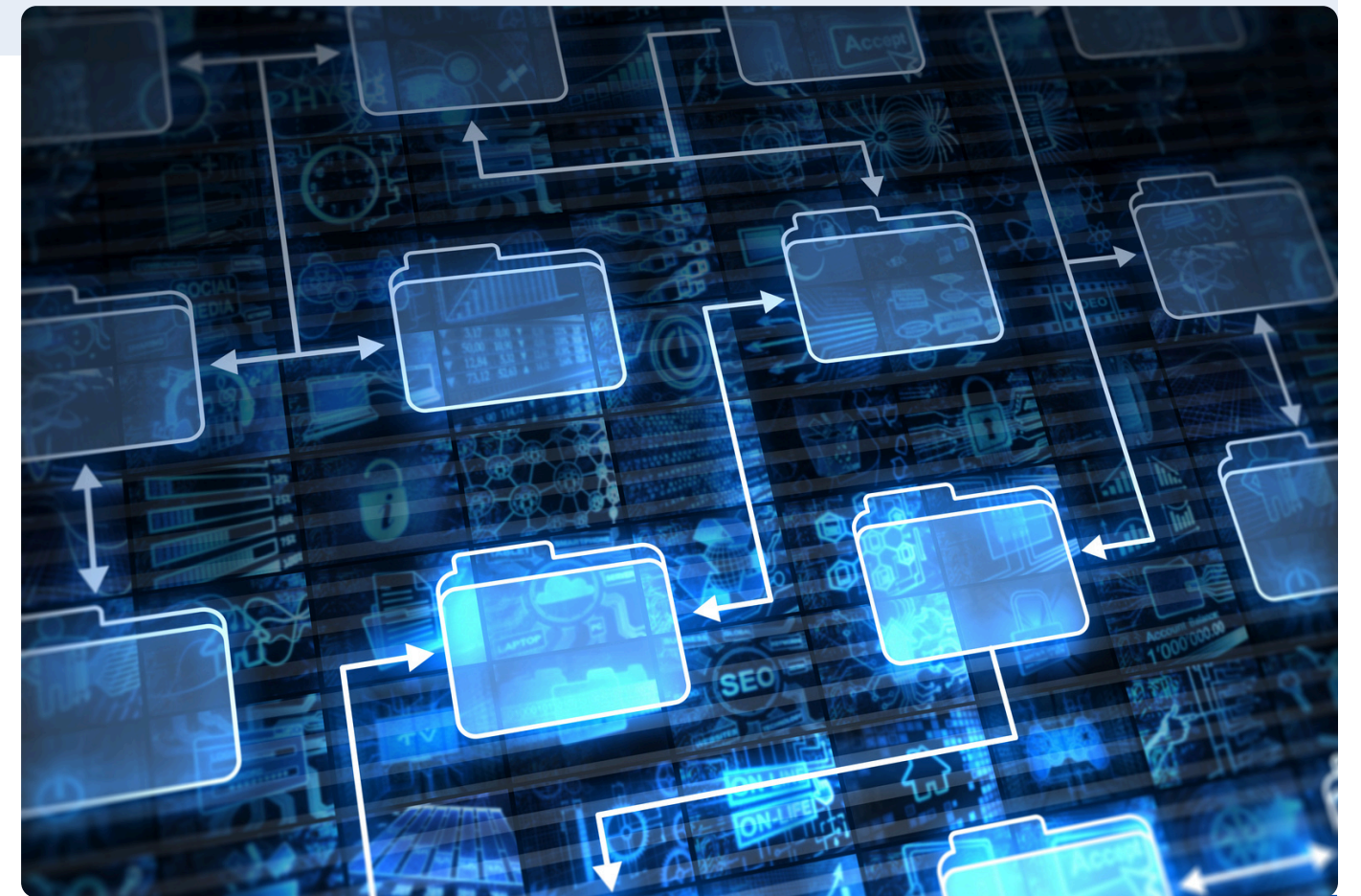


# システムトレードの特徴

## 取引が自動化される

トレーダーが設定した取引条件に基づきコンピュータが自動的に売買を行います

トレーダーは相場の監視や判断をせずとも取引が進むため、時間の節約になります



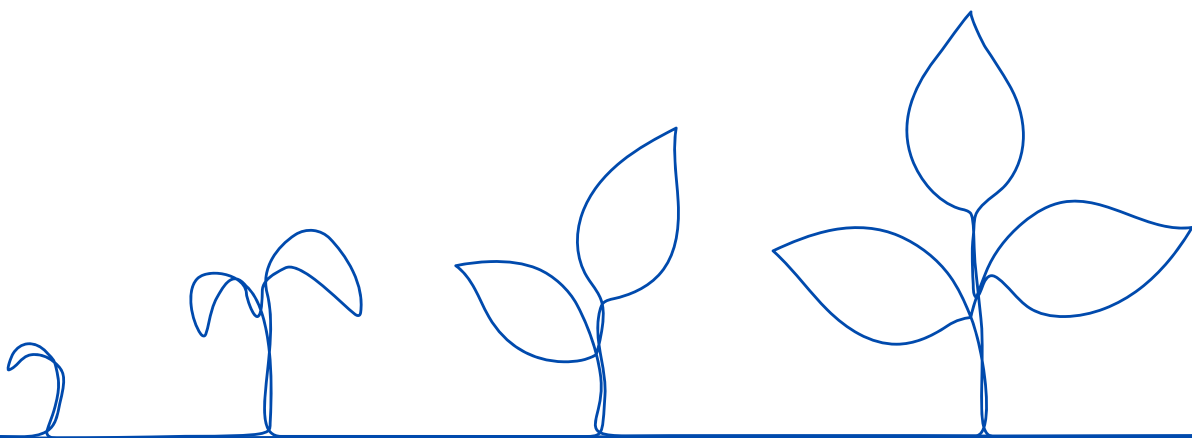
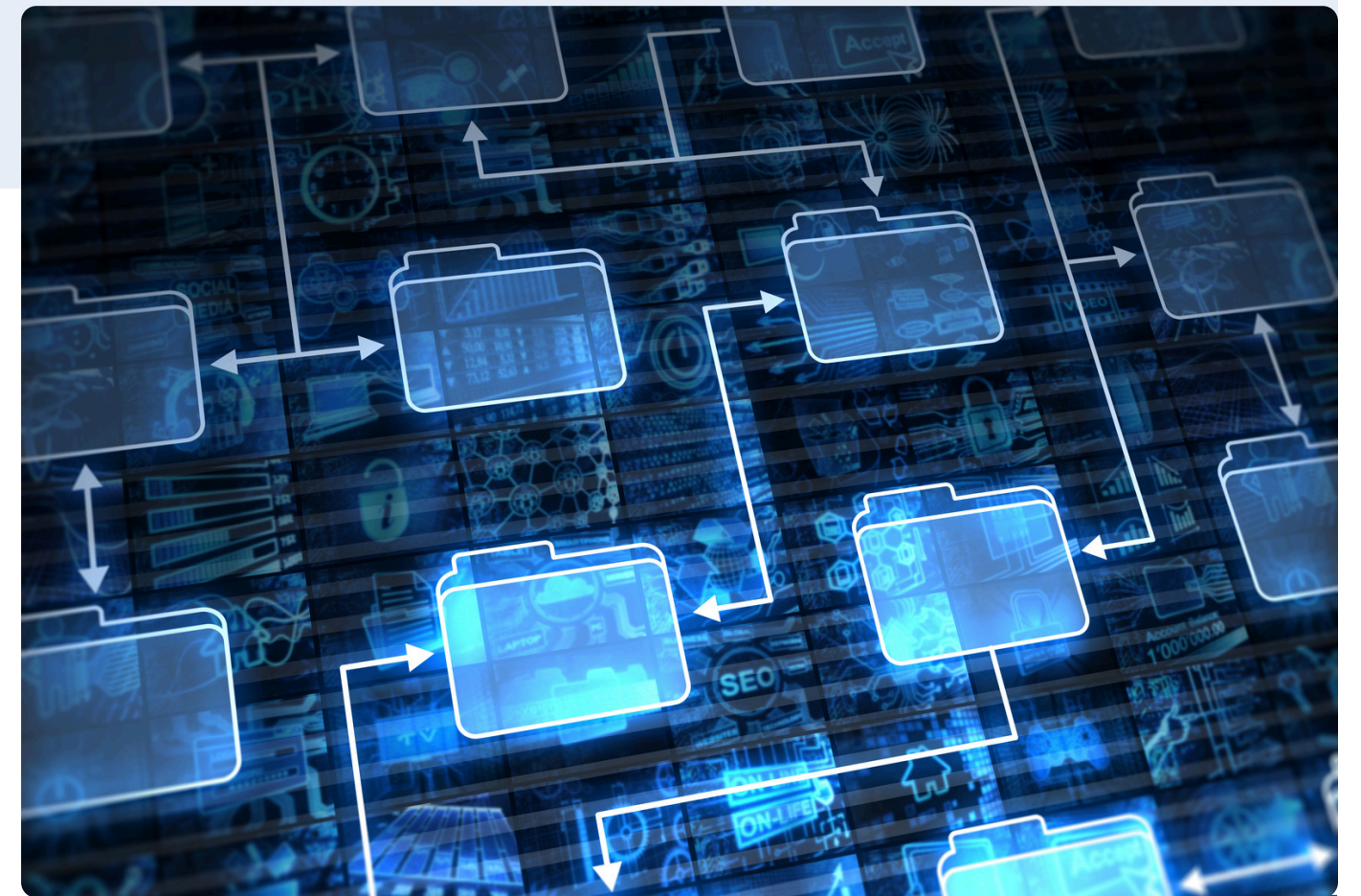




# システムトレードの特徴

## 感情に左右されない

裁量トレードでは、トレーダーの感情が取引に影響を与えることがありますが  
システムトレードでは事前に決めたルールに従うため、  
感情的な判断によるミスを避けることができます







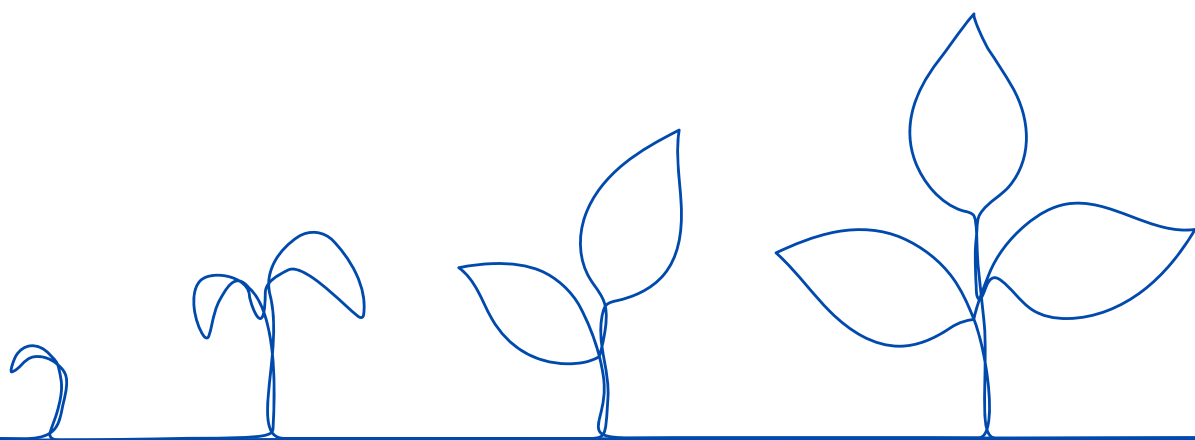
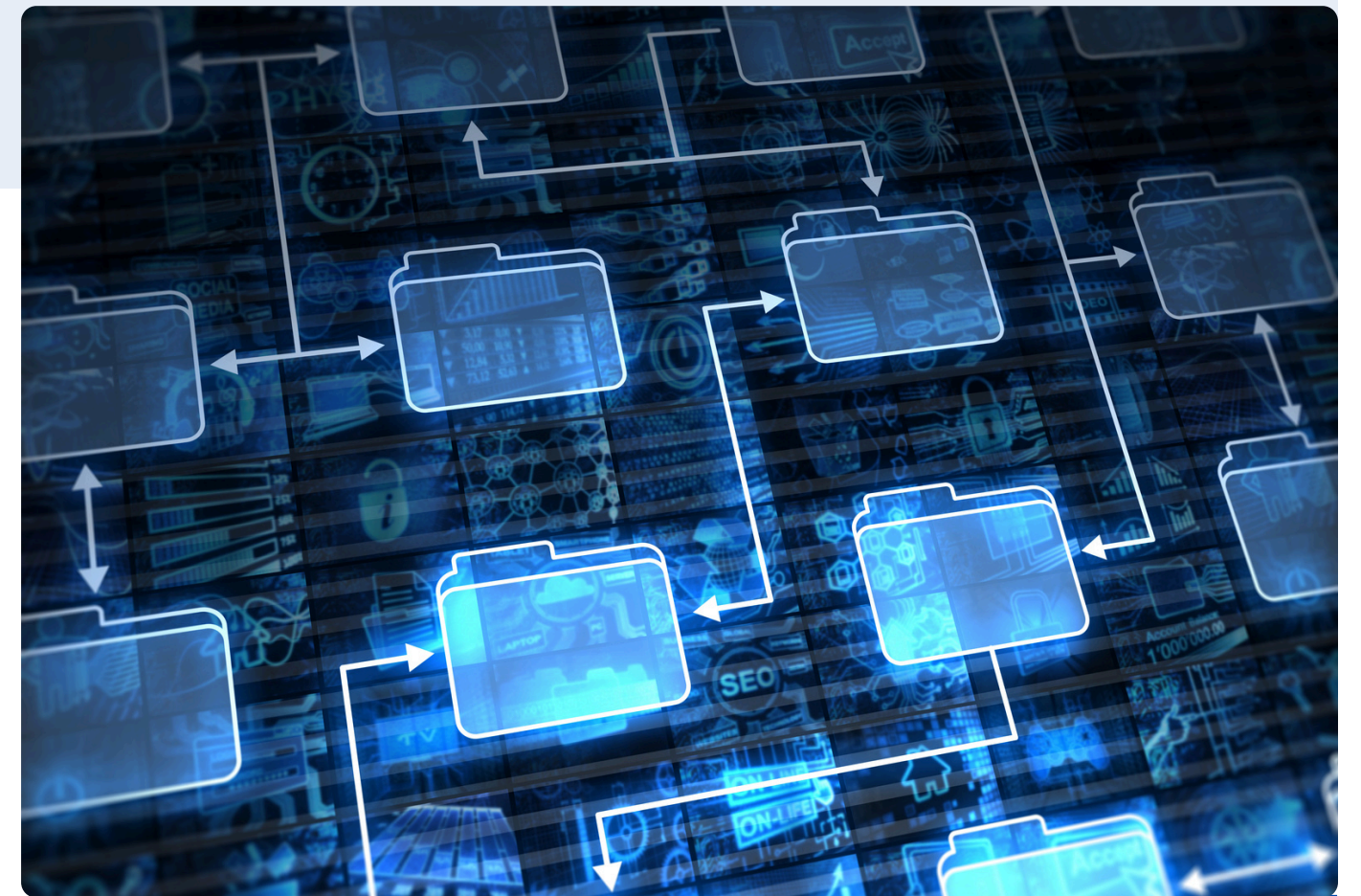
# システムトレードの特徴

## 過去のデータを活用できる

システムトレードでは、過去の相場データをもとにして取引ルールを設定することができます。

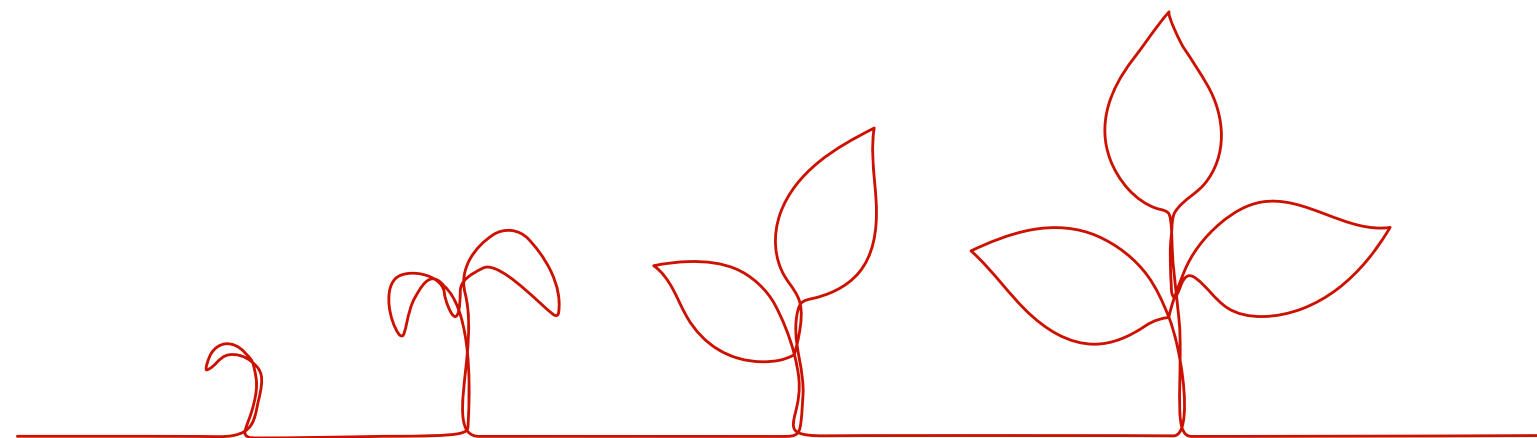
この「バックテスト」によって、ルールがどれだけ効果的かを確認し、

改善していくことが可能です





メリット・デメリット





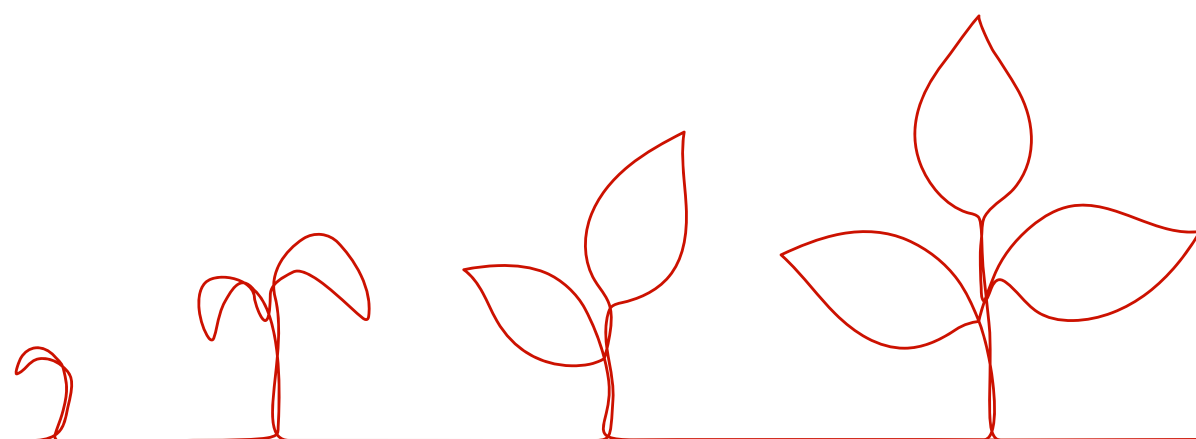


# システムトレードのメリット

## 安定した取引

システムトレードでは、一貫したルールに基づいて取引を行うため、トレーダーが取引ごとに判断を変えることなく、安定的な取引が可能です。

特に、ルールをきちんと設定すれば、損失を抑えつつ利益を積み重ねることが期待できます





# システムトレードのメリット

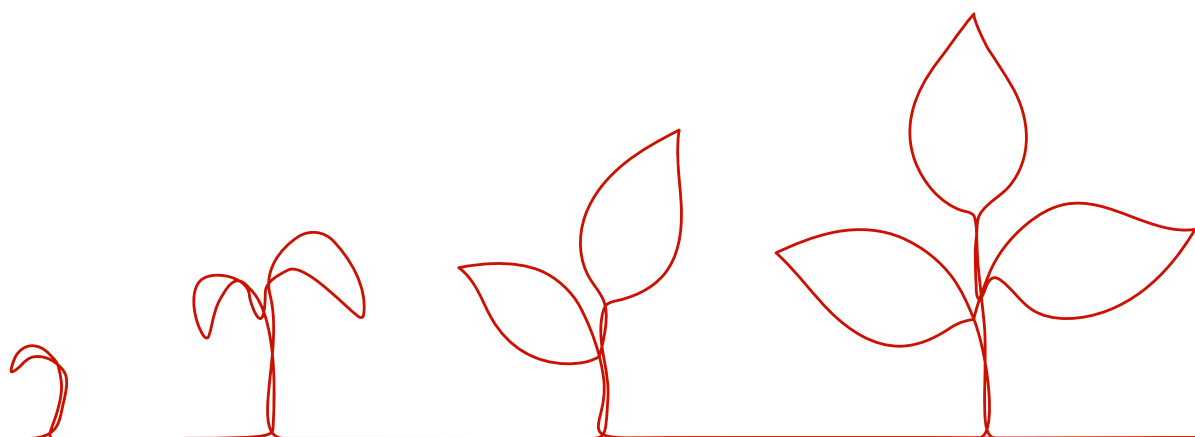
## 時間の節約

トレーダーが相場を常に監視する必要がなく自動的に取引が行われるため、

取引にかかる時間が大幅に減ります

仕事や他の活動を行いながらも取引が進むため、

多忙な人にとって大きなメリットです







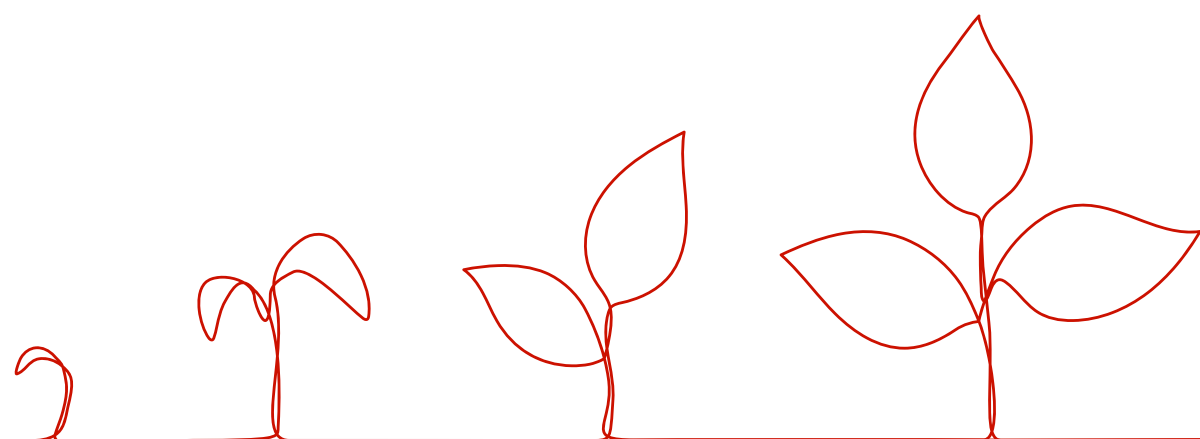
# システムトレードのメリット

## 複数の通貨ペアを同時に監視できる

システムトレードでは、コンピュータが複数の通貨ペアや市場を同時に監視することができます

これにより、トレーダーが一度に複数の取引チャンスを

逃さずに対応できるようになります





# システムトレードのデメリット

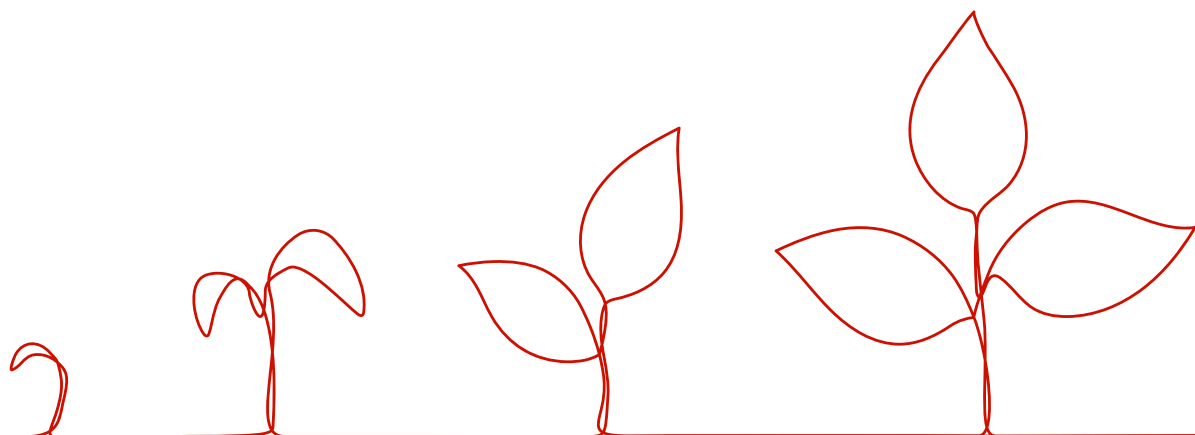
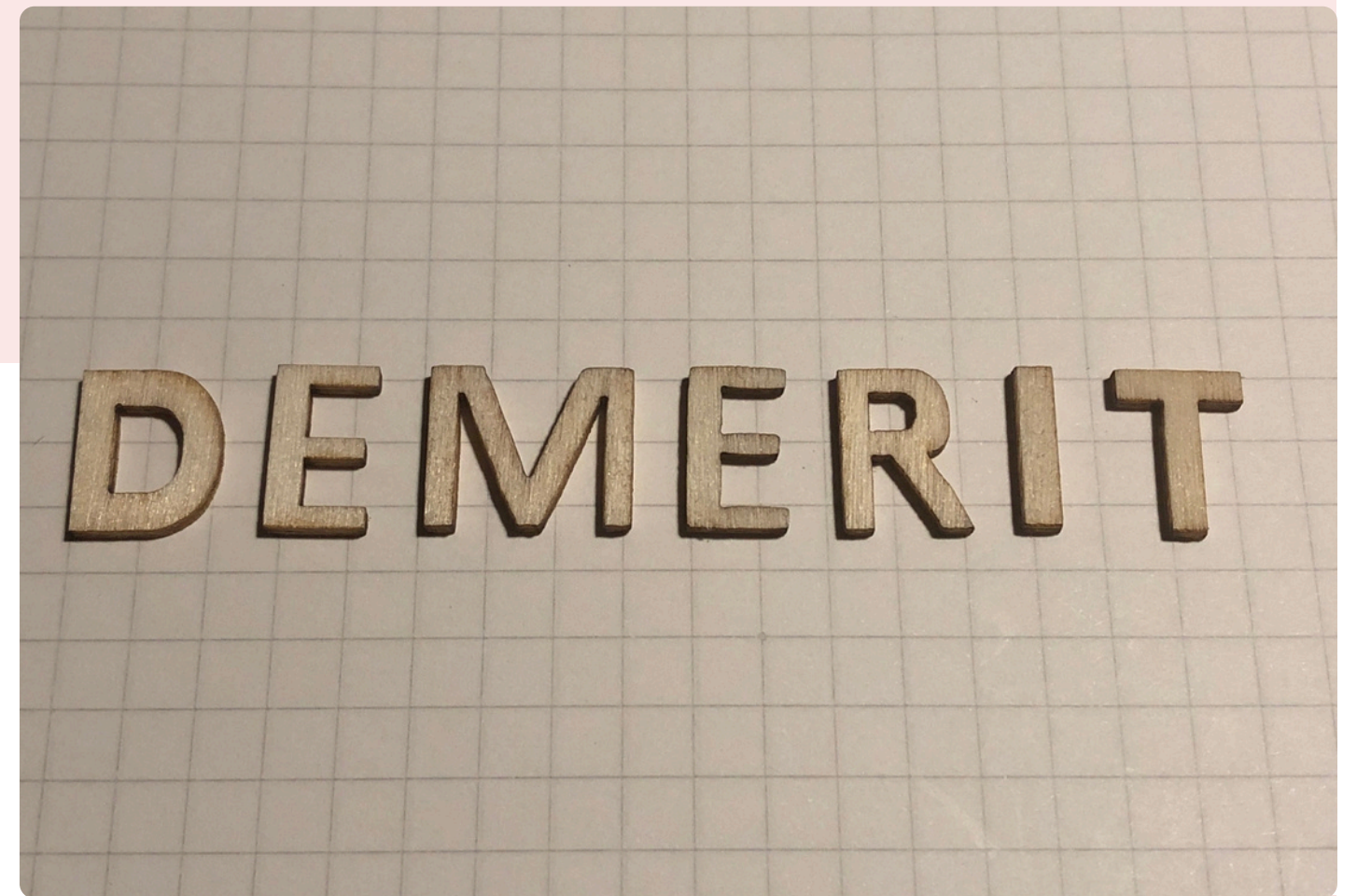
**市場の急変に対応しづらい**

事前に設定したルールに従うため、

急激な市場の変化や予想せぬ出来事に対して即座に対応することが難しい場合があります

例えば、重要なニュースや経済指標が発表された場合、

システムが反応しないこともあります







# システムトレードのデメリット

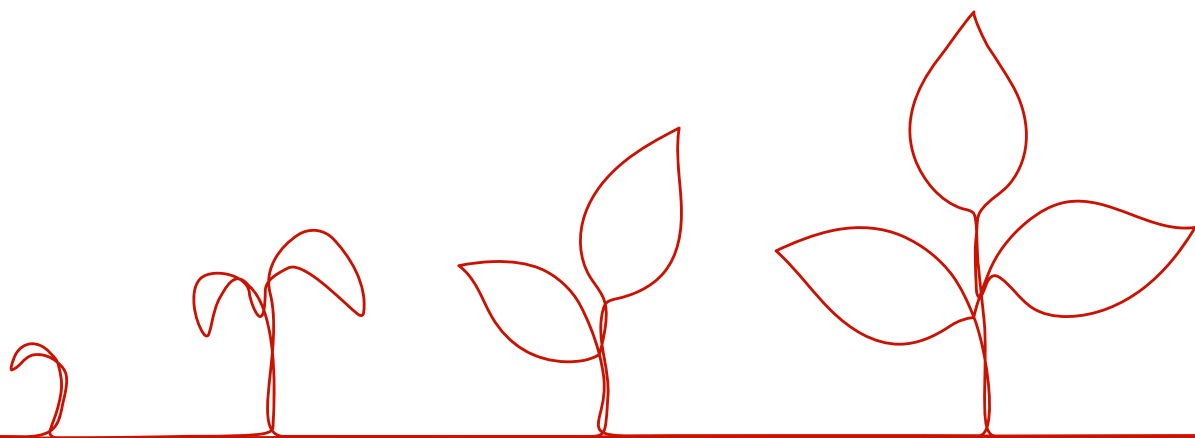
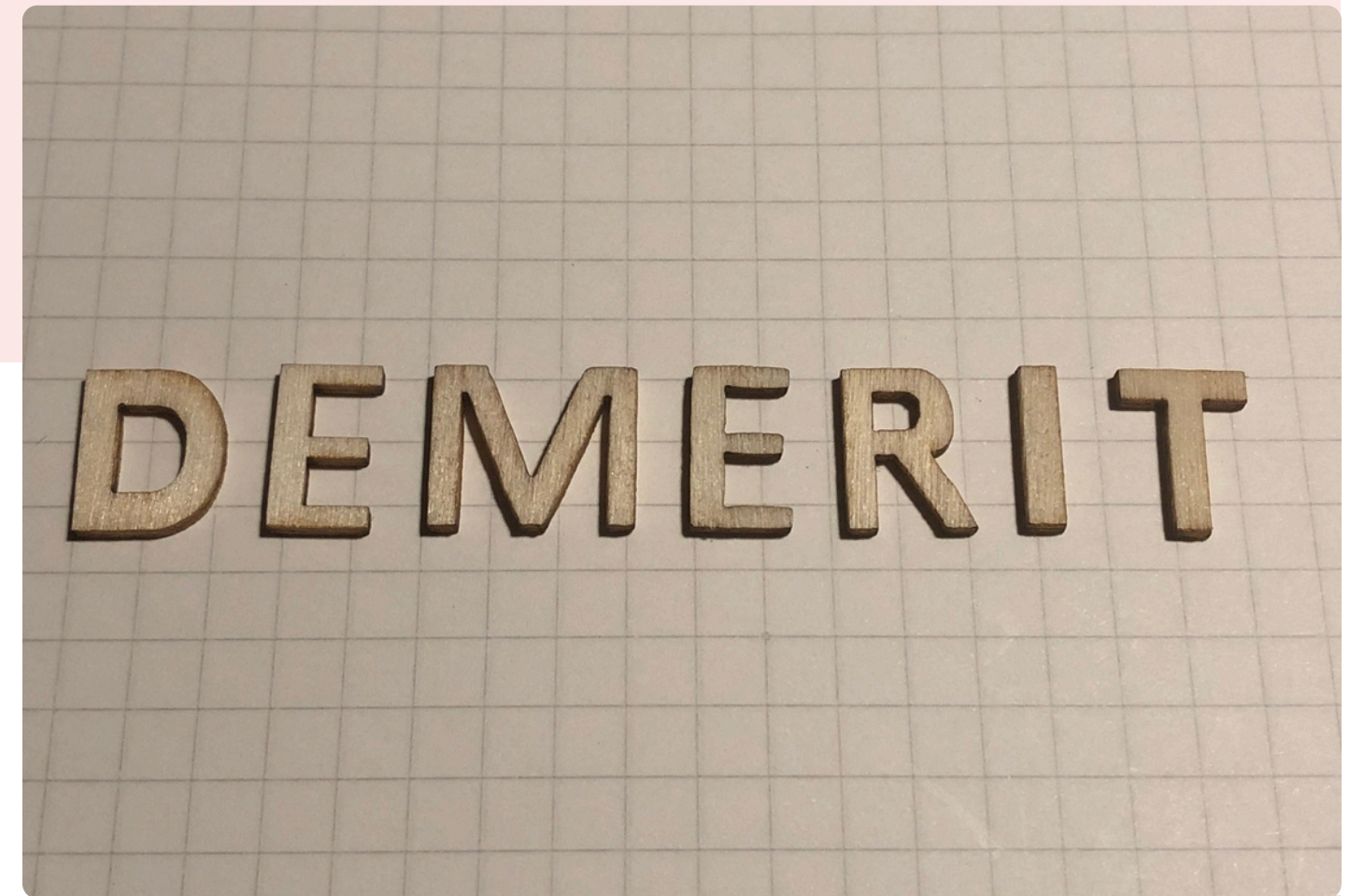
## 技術的なトラブルのリスク

システムトレードを行うためには、コンピュータやインターネット接続が必要です

万が一、サーバーダウンやインターネット接続の

不具合が発生した場合、取引が正しく行われない

可能性があります





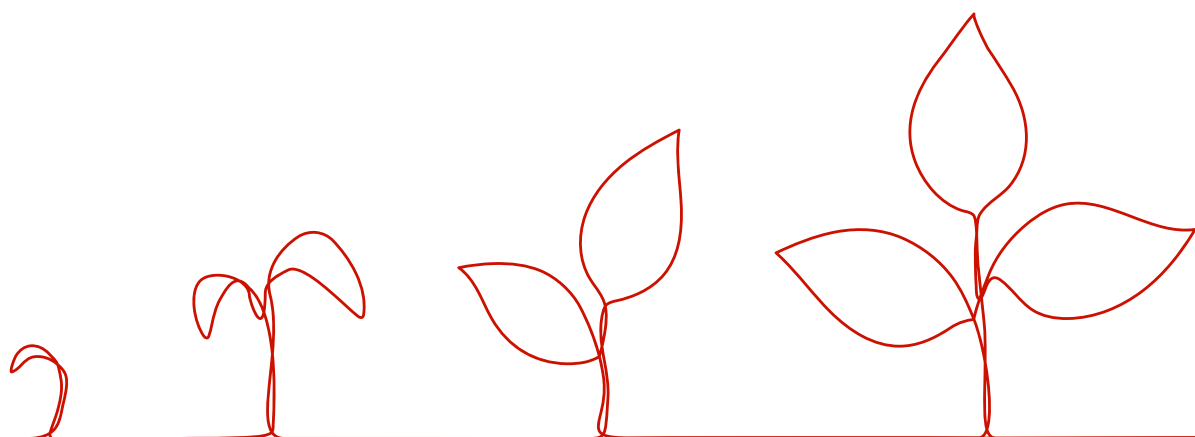
# システムトレードのデメリット

## ルール設計に時間がかかる

システムトレードの効果を最大限に引き出すためには、取引ルールの設定が非常に重要です。しかし、最初にルールを作成する際には、相場の知識やデータ分析が必要であり、適切なルールを設計するには時間と努力が求められます。



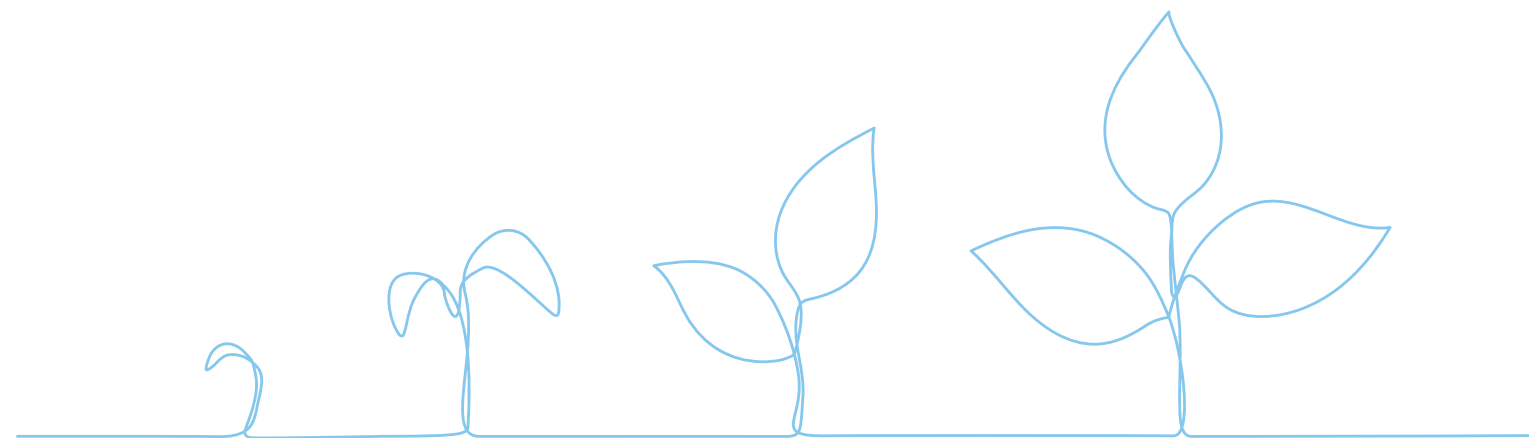
DEMERIT







# システムトレードの手順





# システムトレードの手順

## 取引ルールの作成または選択

テクニカル分析などに基づいて、

売買のタイミングや数量を決めるルールを作成または選択します

## バックテスト

過去のデータを用いて、

作成したルールが有効かどうかを検証します







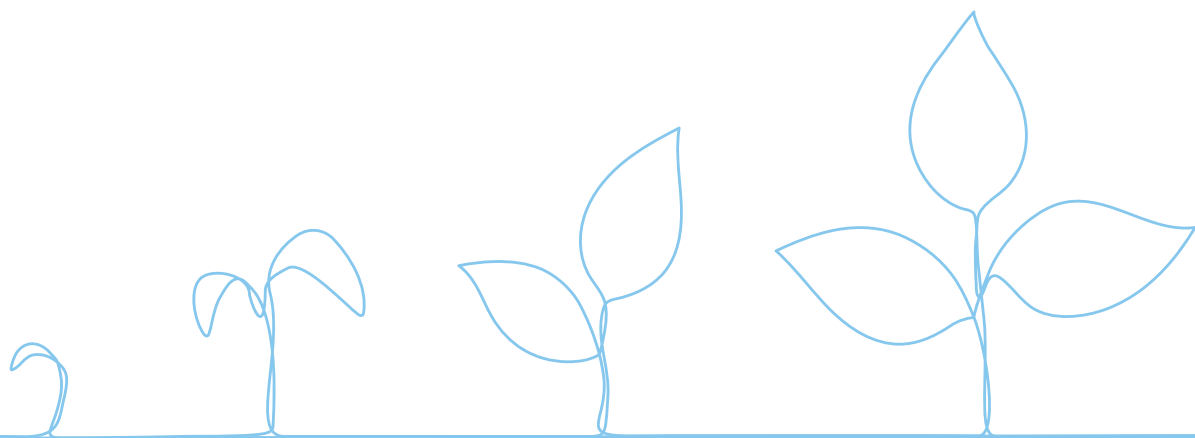
# システムトレードの手順

## フォワードテスト

実口座で少額から取引を開始し、実際の市場でルールが機能するかを確認します

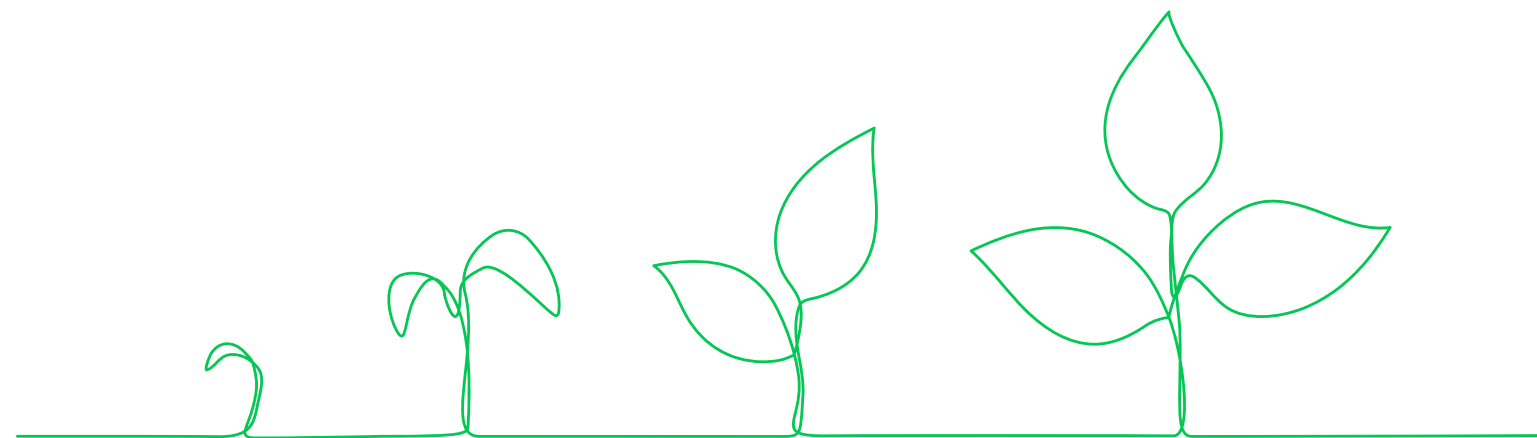
## 運用開始

ルールが有効と判断された場合、本格的に運用を開始します





# システムトレードの注意点







# システムトレードの注意点

## 過度な期待は禁物

システムトレードは万能ではありません必ずしも利益が出るわけではありません

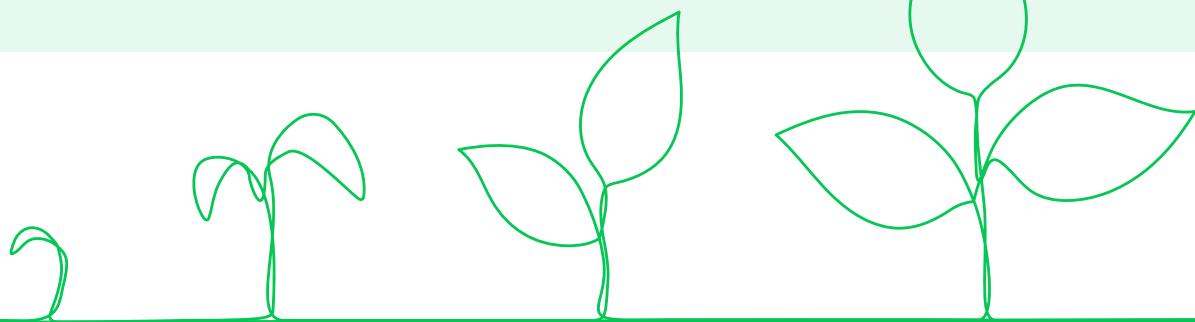
## リスク管理は必須

ストップロス注文を設定するなどリスク管理を徹底しましょう

## 定期的な見直し

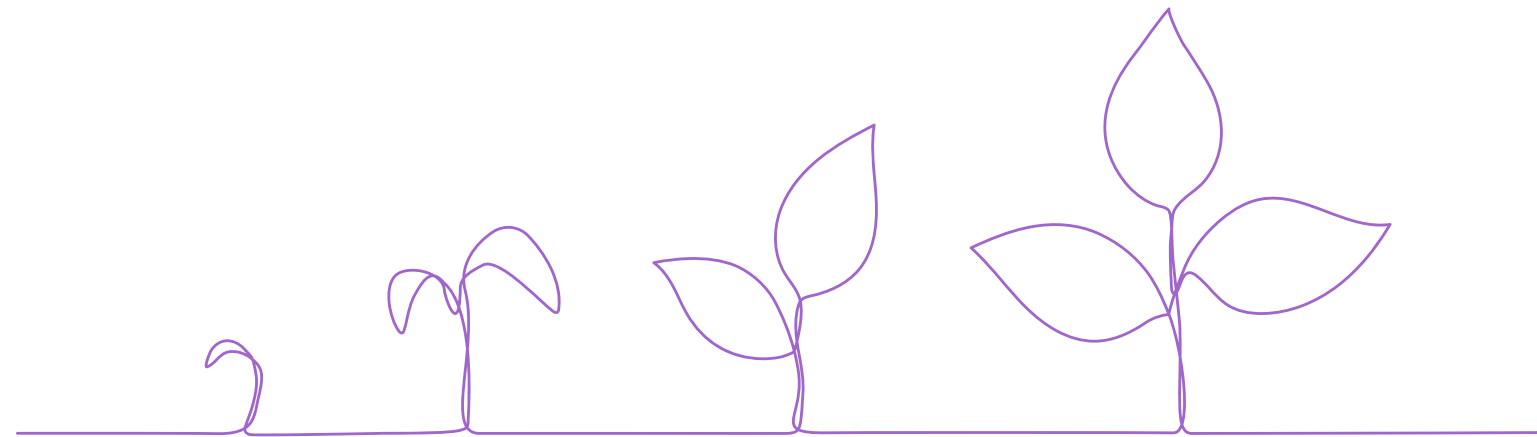
市場環境は常に変化するため、定期的取引ルールなどの

システムを見直すことが重要です





システムトレードを  
成功させるために





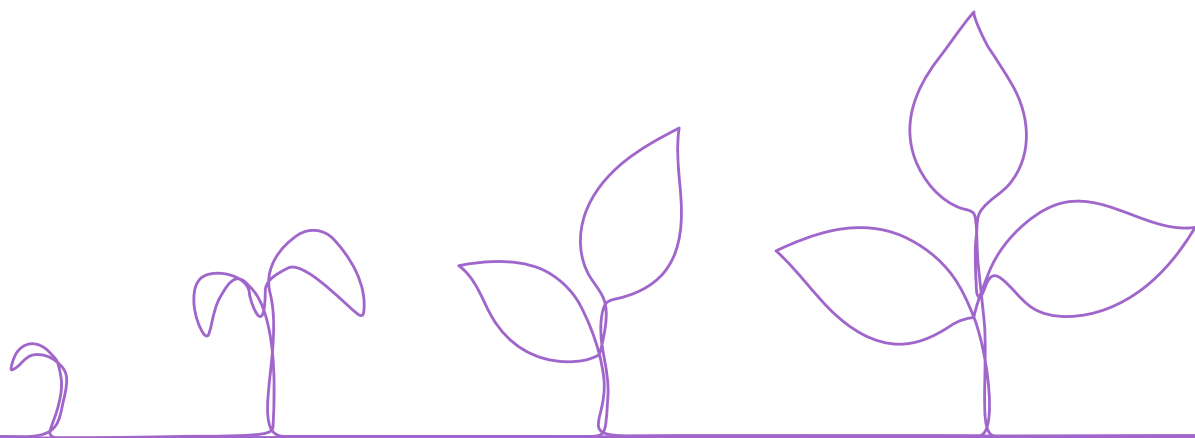


# 取引ルールの設定が鍵

システムトレードでは、事前に設定する取引ルールが成功の鍵です。

例えば、「どのタイミングで買うか」「いつ利益確定するか」「損切りはどのレベルで行うか」といったルールを明確に定める必要があります。

これにより、相場の動きに応じて自動的に最適な取引が行われます



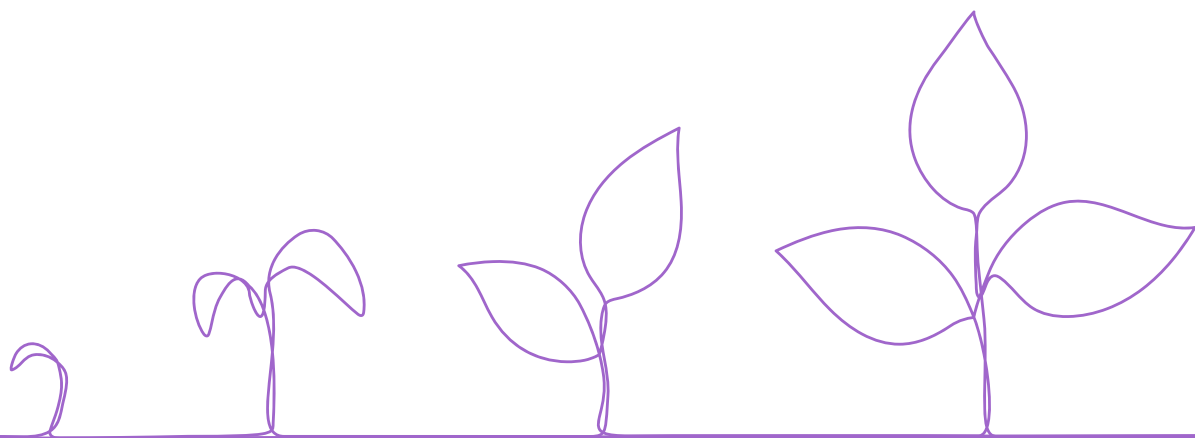




# バックテストを活用する

取引ルールを決めたら、過去のデータを使ってそのルールがどの程度有効かを  
検証する「バックテスト」を行きましょう

バックテストを行うことで、実際の取引において  
どのような成果が期待できるかを把握し、  
ルールの改善に役立てることができます

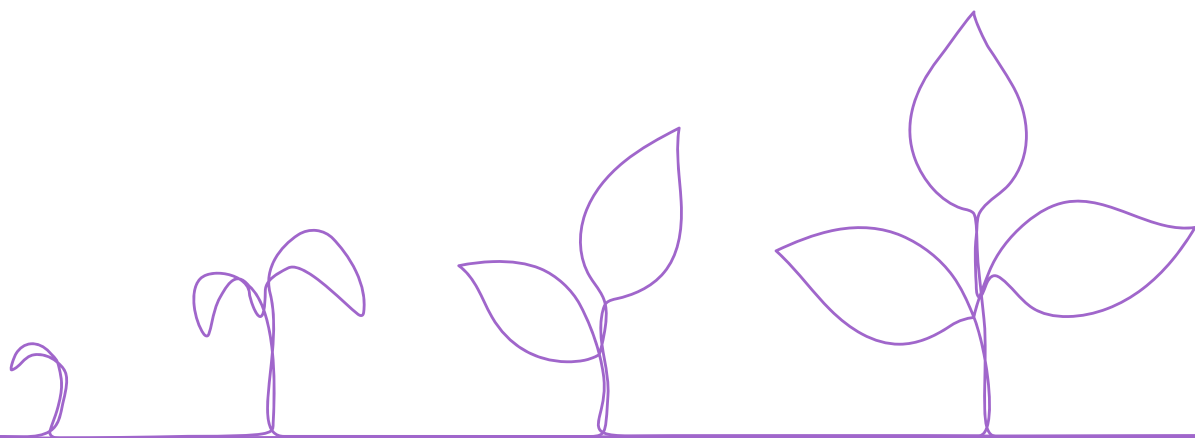






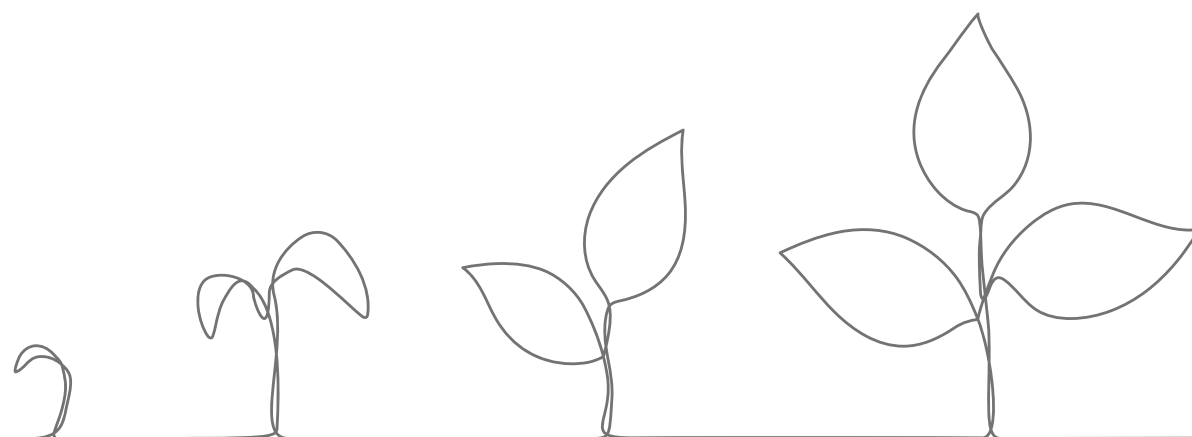
# 定期的な見直し

市場の動きは常に変わるため、取引ルールも適宜見直すことが重要です  
定期的にシステムをチェックし、相場の変化に対応したルールの調整を行うことで、  
システムトレードの精度を保つことができます





# まとめ







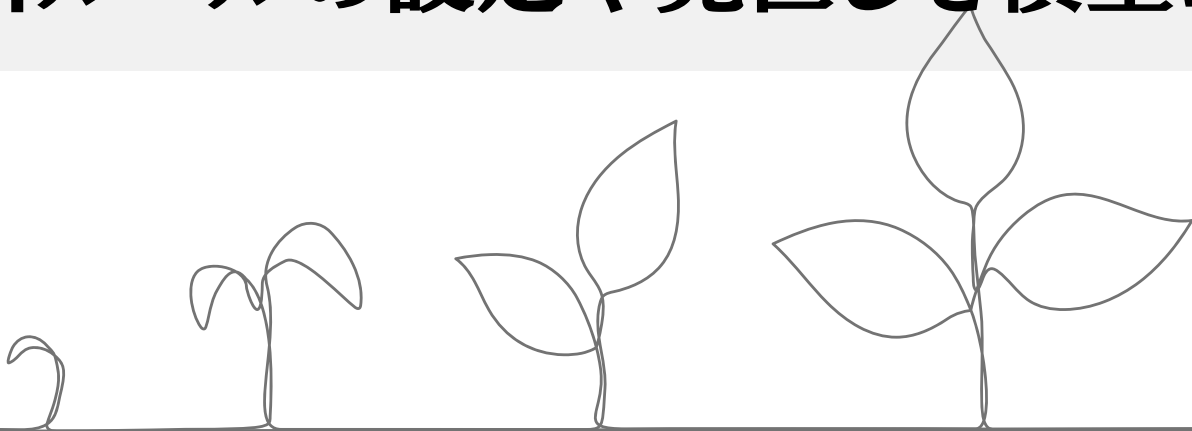
# まとめ

システムトレードは、事前に設定したルールに基づいて自動的に取引を行う手法で、感情に左右されずに安定した取引が可能です。

また、時間の節約や複数の通貨ペアの監視ができる点もメリットです

ただし、急激な相場の変動に対応できないリスクや、技術的なトラブルが発生する可能性があることを理解し、取引ルールの設定や見直しを慎重に行うことが大切です

Summary



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!